

個別項目に関する評価結果

独立行政法人労働政策研究・研修機構		
	評価結果	自己評価
1 業務運営の効率化目標を達成するためとるべき措置	A	A
2 業績評価システム／業務運営等への意見及び評価の把握	A	A
3 労働政策研究の種類及び実施体制	A	A
4 厚生労働省との連携等	A	A
5 労働政策研究の成果の取りまとめ及び評価	A	A
6 達成すべき具体的な目標	A	A
7 優秀な研究者の確保と研究水準の向上	B	B
8 国内情報の収集・整理／海外情報の収集・整理	A	A
9 各種統計データ、図書資料等の収集・整理	A	A
10 研究者等招へい・派遣／海外とのネットワーク	B	A
11 労働政策研究等の成果の普及	A	A
12 政策論議の場の提供	A	A
13 その他の事業(労働教育講座)	A	A
14 労働関係事務担当職員その他の関係者に対する研修	A	A
15 財務内容、その他業務運営に関する重要事項	B	A
16 人事に関する計画	A	A
17 施設・設備に関する計画	B	B

【委員会としての評定の付け方】

- ①各委員の評点を、それぞれ点数に換算(S=5、A=4、B=3、C=2、D=1)。
- ②それらの平均を四捨五入する。(S=4.5以上、A=3.5以上4.5未満、B=2.5以上3.5未満、C=1.5以上2.5未満、D=1.5未満)
- ③四捨五入したものを、それぞれS、A、B、C、Dに換算する。

個別評価項目ごとの評価結果の表記について

評価基準		換算点数	各委員の評点の平均値	評価結果の表記
中期計画を大幅に上回っている	S	5	4.50 ~ 5.00	S
中期計画を上回っている	A	4	3.50 ~ 4.49	A
中期計画に概ね合致している	B	3	2.50 ~ 3.49	B
中期計画をやや下回っている	C	2	1.50 ~ 2.49	C
中期計画を下回っており、 大幅な改善が必要	D	1	1.00 ~ 1.49	D